

小谷村公民館「ふるさと再発見！」講座 平成29年度 第2回  
小谷の民家と職人技に学ぶ・大工職編

雪の降る小谷では、雪に耐えるような家作りにしなければなりません。そこには小谷の大工さんの長年の知恵と経験が受け継がれ、生かされてきました。

深原の明治時代に建てられた板葺きの民家で、梁(はり)や屋根組みなどの家の作りを見ながら、小谷の特徴を研究者と大工さんにお話いただき、古民家を今に生かしていく方法をみんなで考えます。



開催日 平成29年11月19日(日) 9:30~12:00

講師 信州大学工学部建築学科准教授 被災建物・史料救援ネット共同代表 大工職(小林工務店)  
梅干野成央さん 長谷川順一さん 小林 純男さん

場所 深原移住おためし住宅(旧山本家)

日程 9時30分~ 小谷の民家の特色について  
10時30分~ 対談「大工としての経験と技」  
11時分~ おためし住宅の家の作りの見学、お話し(~12:00)



定員 25名 受講料 500円

募集期間 11月14日(火)までに公民館(電話82-2587、FAX82-3164)に申し込んで下さい。

その他 9時に役場からマイクロバスが出ますので、ご利用下さい。  
自家用車で来られる方は、深原公民館駐車場に停車してください。



裏面もご覧ください